



名倉勝征氏(41米英)が2連覇 地域別別対抗は東播磨地区が優勝 第30回記念三金ゴルフコンペ

山田紘昭(44商)記

9月27日(土)少し冷たい風が吹く秋の好天の中三金ゴルフコンペが、小野市、富士OGMゴルフクラブ小野コースで3組12人のフルエントリーで行われた。今回は30回記念大会ということで、参加者を居住地区により4チームに振り分けた団体戦も行われた。



(後列左から、井上、安徳、高山、村上、真島、永翁、松山

前列左から久芳、山田、河野、後藤、名倉)

今回のスタートは7:46と早かったが、朝食はバイキング形式で食べられると言うことで、朝ゆっくりと家を出ることができた。ゴルフ場に6時半頃到着し、エントリーを済ませ、着替えてバイキング会場へ来ると既に会長の松山氏や安徳氏、河野氏が食事をしていました。松山氏は幹事でもあるので馬やオネストジョンの申込を受けていた。私は同じ宝塚チームの村上氏と一緒に食事をした。まだ早かったのか、我が三金ゴルフの面々はあまり見掛けなかった。食後、外で準備運動やパター練習、バッグがカートに積まれる7時過ぎにメンバーが集まってきた。「やー、久しぶり、元気」との声があちこちで聞かれる。そこには名越編集長もいつものように来られ、スタート前に全員の集合写真そして、チームごとの写真、更には全員の第1ショットをカメラに収められていた。兵庫支部NEWS発行に努力される姿には頭が下がる思いである。



私は2組で河野氏、永翁氏、真島氏と回った。このコースは、アップダウンや池、谷も少なく特に変化に富んでいる訳ではない。真っ直ぐなホールが多くて一見易しそうに思えたが、フェアウェイ幅、ラフも狭くてOBがよく出た。これは私が未熟

[連覇した名倉氏スタート]であるからだが、とにかくOBには泣かされました。(18ホールで7回)

「乗った、いやちょっと短い」「わしの方が勝っている」「ドラコンはわしのものじゃ。後を見ていこ」

忘年会開催12月6日(土)午後5時 於 沖縄居酒屋海風屋 (ウミカジヤ)

神戸市中央区加納町4-6-8 北野坂高山ビル7F

Tel. 078-332-8131

(ローソンのビル)

三宮駅から北野坂を北へ(山側へ)徒歩3~5分

会費:6,000円

連絡先:

二宮慶治郎

事務局長

Tel. 078-851-1875

又は、当編集室



[最初のホールのセカンドショットに挑む筆者(左)]

などなど。爽やかな秋空の下、冗談を飛ばしながらのプレーは日頃の仕事の疲れを解消してくれる楽しいものであった。しかし、上手い人はゴルフに取り組む姿勢が違う。永翁氏のティーの前の素振りやパッティング時の慎重さ等、私には見習うものがあった。

10時半頃には前半を終り、昼食後、後半も楽しく回り、2時過ぎには全員がホールアウトした。

入浴後コンペルームで会食しながらの表彰式。そこには名越編集長が朝撮った写真をプリントして持参されていた。一旦帰宅してプリントされたとの事。

一同感心しきりだった。松山幹事から成績発表があり、優勝は春に続いて名倉氏、2位は永翁氏

3位は村上氏でそれぞれ賞品を受け取り、続いて



(優勝カップを受け取る名倉氏)

ラッキー7賞(後藤)BB賞(高山)BG賞(名倉)ドラコン賞(永翁、井上)ニアピン賞(永翁2、井上、久芳)



パーディ賞(久芳)の表彰があった。団体戦は東播チームが、一打の僅差で優勝。名倉氏は個人優勝、団体優勝、及びBG

(団体優勝の東播チーム、名倉、安徳、真島)「ベスト」賞と独り占めの感があった。優勝スピーチは「思っても見なかったことで、同伴者に恵まれて…」と言葉少なげに謙遜されていた。初参加の村上氏は本来の実力発揮ならなかったようで捲土重来を期し「又是非参加したい」と。

(2面につづく)

第30回記念三金ゴルフコンペ成績表

順位	競技者	卒年	学科	中	東	グロス	HC	ネット	チーム
1	名倉勝征	41	米英	47	43	90	14	76	東播
2	永翁正臣	41	商	45	48	93	13	80	姫路
3	村上勝幸	37	商	51	48	99	15	84	宝塚
4	安徳信義	44	商	49	51	100	15	85	東播
5	久芳健二	44	中国	55	45	100	14	86	姫路
6	山田紘昭	44	商	58	53	111	25	86	宝塚
7	後藤公一	38	商	50	59	109	18	91	姫路
8	井上隆令		ゲスト	56	51	107	12	95	宝塚
9	真島秀幸	48	経営	55	70	125	30	95	東播
10	河野旺生	36	商	55	55	110	14	96	須磨
11	高山行雄	45	米英	61	64	125	26	99	須磨
12	松山 仁	44	商	73	58	131	20	111	須磨

チーム別：①東播256、②姫路257、③宝塚265、④須磨306

NP:永翁②井上、久芳、DC:永翁、井上、BG:名倉

パーティ:久芳、ラッキー7:後藤、BB:高山

このゴルフ場はメンバーである後藤氏の紹介によるもので、低料金でゴルフを楽しむことが出来た。バイキングの朝食、昼のドリンク付きの食事、又コンペルームでの2段重ねのミニ会席等美味しく頂きました。又優勝賞品の高級和牛、参加賞のポークも姫路の後藤氏、永翁氏からの選定、寄贈品であったとの事。大変ありがとうございました。BBメーカーの会長の松山氏（お互いにOBに泣かされましたね）、幹事の安徳氏、河野氏、大変お疲れ様でした。

優勝者名倉氏談話

私の人生で連覇と言う言葉は未だかつて一度もなかった。これを機会に更に腕を磨きをかけて成長したいと思えます。

茶道部OB会イン宝塚・神戸

北九大茶道部のOB・OGは毎年回り持ちで、同窓会を開催しています。とはいっても参加者は一番若い人でS48年卒、一番先輩でもS41年卒です。

当時の「北九大茶道研究会」は、お点前於を覚えて茶会を開くことは勿論、千利休等、茶人達の茶の湯の心「和敬清寂」を学んだり、茶の湯の歴史やお茶碗等茶器の研究の為、窠元を訪ねたりしました。又「枯淡」という機関誌も創刊し、近隣の大学・短大と学生茶道連盟を作り、中心的に活動していた時期で、恐らく茶道研究会史上一番盛り上がった時期であったと思います。その為いつまでも結束が強いのだと思う。しかし、皆年齢が近いだけに「昔を懐かしむ会」になって年に一度の一泊旅行を楽しんでいます。

昨年は長崎に集まり、あるお寺のお茶会に出席したり、グラバー邸や夜の丸山で食事をしたりで、27人が集まりました。一昨年は京都でした。

さて今年は私の街、宝塚・神戸で旧交を温める事になりました。今年の参加者は男12人、女10人の22人です。

11月8日（土）宝塚歌劇を鑑賞後、夜は兵庫支部月例会「三金会」会場の「雲南茶苑」での会食、その後希望者だけで「ジェラシー」で二次会を予定しています。兵庫支部会員の皆様の飛び入り参加OKです。

11月9日（日）はシティループバスにて神戸市内観光後解散予定です。（山田紘昭(S44商)記）

兵庫支部月例会9月「三金会」報告

9月19日（金）午後6時から雲南茶苑にて開催。出席者：大村実良(33商)平間正昭(37商)名越英昭(37米英)吉本富雄(39米英)前原賢作(40商)安徳信義(44商)澤田英憲(44商)以上7名

1. 同窓会活動功労者表彰に平間正昭氏（37商）の受賞が正式に決定された。支部内規により往復交通費実費の支給を確認。
2. 本部総会・懇親会のチケット6枚のうち、支部長及び被表彰者の2枚を支部にて負担。残りは返還予定だが希望者あれば申込。
3. 忘年会は12月6日（土）午後5時から海風屋で会費6,000円で開催。案内状を過去3年間の支部行事参加者に出すことにする。
4. 11月8日（土）茶道部OB会が山田紘昭氏（兵庫支部幹事）が世話役となって開催され、夜の会食は雲南茶苑を予定し、その後、ジェラシーで二次会を予定している。二次会会費3000円となっております。希望者は参加OK。
5. 関西支部との囲碁交流会が10月11日（土）午後1時から日本棋院関西総本部で開催予定。

九州六大学野球秋季リーグ戦

福岡大に連敗、北九大は4位で終了

第4週が終わった時点で、6勝2敗の福岡大が1位北九大、九国大、西南大、九州大の4校が4勝4敗で並び、最終週で北九大は福岡大に連勝すればタイに並び、辛うじて優勝戦線に残れる状況であったが、あえなく連敗を喫して、九州大と同率の4勝6敗となったが、直接対決で勝っている北九大が4位となる。

同じ4勝4敗だった九国大が連勝して2位、西南大が1勝1分けで3位となった。

2位、3位校は、18日から熊本で開催される九州大学野球選手権予選トーナメントに福岡六大学野球の2・3位校及び九州地区2・3位校と決勝トーナメント出場をかけて戦う。1校のみが31日からヤフードームで開催される決勝トーナメントに出場できる。

決勝トーナメントは福岡六大学野球、九州六大学野球及び九州地区それぞれの優勝校、九産大、福岡大、西日本工大と予選を勝ち上がった1校とで争われ、優勝チームは11月15日から開催の全国大会「明治神宮大会」の出場権を得る。



「三金会」「囲碁の会」会場ご案内

中国 雲南茶苑
Tel. 078-271-1168
神戸市中央区中山手通
1丁目24-4
ドラゴンズビルB1F

「三金会」

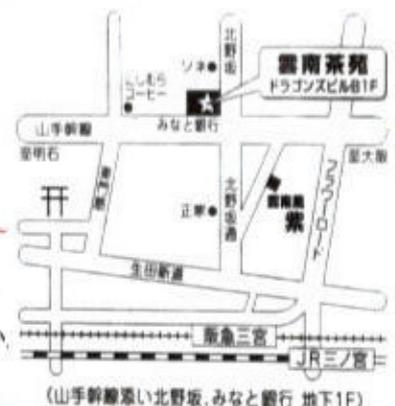
毎月第三金曜日 午後6時～

会費:3,500円

中国雲南省の家庭料理を
ご賞味ください。

「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時～



(山手新道沿い北野坂、みなと銀行 地下1F)

複雑で難しくよく判らん!? 放ったらかしでいいのですか?? 知ってる人だけが得をする、年金“知っ得”講座・・・その1

土屋真一/社会保険労務士

3年前に還暦を迎えたA氏、やっと年金がもらえるぞ!と喜んだのもつかの間、そのままだとせつかくの年金が1円ももらえないと知り、愕然!! いったい何故? A氏は10数年前に創業した有限会社の代表取締役で、給料(役員報酬)もそこそこ取っていた。「オレの年金なのに、なぜもらえない?」と怒り心頭。

しかし厚生年金の在職老齢年金制度によって、60歳以降も厚生年金の被保険者のままで働き続ける場合60歳からもらえる部分年金(正確には、特別支給の老齢厚生年金・報酬比例部分)の月額換算部分(基本月額という)と給料=役員報酬や通勤交通費等も含む…との合計が28万円を超えると、超過額の2分の1が年金からカットされる、という制度なのです。

つまり、年金月額と給料との合計が28万円までなら年金はカットされずに全額もらえるということ。

一例として説明すると、A氏の年金月額が10万円(年金額120万円)だとすれば、給料は18万円までならOK。給料が30万円なら下記の計算式の通り $30+10-28 \div 2 = 6$ $10-6 = 4$ … つまり6万円が年金からカットされて、実際にもらえる年金月額は4万円となります。ではその上限たる28万円は何が根拠? という疑問が当然にあるでしょう。あくまで推測ですが、厚生年金に加入している被保険者の平均の報酬月額ですね。そして厚生年金と健康保険はセットなので政府管掌健康保険=俗に政管健保(10月から協会健保)と呼ばれ、その全被保険者の平均標準報酬月額が現在は28万円という水準なのです。

A氏の場合、経営者であり自分の会社なので、経営&経理的にも自由度が高く、救済策としてこんな裏ワザ?を提案しました。まず年金を減らされずにもらうためには、給料を在職老齢制度の限度内まで大幅に下げなければなりません。それまでと比べてかなりの収入減となるので、たまたま奥さんが取締役でしたからその減った分だけ奥さんの給料を上げた、というわけです。つまり世帯収入と言う考え方ですね。もともと老後の年金は、夫婦・世帯を単位として制度設計がなされていますから財布は一つ、世帯単位での収入と考えればいいわけです。もちろん奥さんの方は給料が上がった分、厚生年金保険料や健康保険料もアップしますが、一方で年金受給のため給料を下げたA氏の保険料は安くなるし、また奥さん自身が将来もらうべき年金額はアップするわけですね。

この他、年金を減らさずに収入を得る方法としては厚生年金の被保険者でないならば、在職老齢制度は関係がないので、例えば非常勤の取締役に就任するとか(非常勤の場合、概ね報酬は月額で25万円が限度とのことだそう)、また、普通のサラリーマンの場合は、60歳を超えてなお働き続ける場合に、年金は減らしたくない!ということならば、パートタイマー(短時間労働者)として1週間の所定労働時間を30時間未満…(注)その職場の通常の労働者の労働時間が週40時間の場合(4分の3未満ならば厚生年金の加入義務がない)…にすれば厚生年金の被保険者に

関西支部総会開催ご案内

11月16日(日)11時於新大阪ワシントンホテルプラザ

関西支部総会・懇親会の開催案内が届きましたのでお知らせします。

開催日時：11月16日(日)11:00~15:00

開催場所：新大阪ワシントンホテルプラザ

JR新大阪駅正面口から徒歩3分

地下鉄新大阪駅7番出口より徒歩3分

Tel. 06-63038111

会費：男性8000円、女性 7000円

夫婦 14000円、新卒者：無料

懇親会では、「ひばりソックリショー」新開地のひばりソックリさん出演予定。また衆議院議員の横光克彦氏(42米英)「国会報告『年金問題』について」の講演を予定。但し、総選挙日程により中止もあり。横光氏は、「特捜最前線」紅林刑事役で10年間レギュラー出演後、'93年衆議院初当選、現在5期目。

ご出席希望者は兵庫支部事務局(078-851-1875)、当編集室(078-792-6130)、大村支部長(078-671-7318)のいずれかにご連絡ください。

同窓生の著書紹介

『幻の川』桜田靖著(本名小島吉晴。40年米英科)

第18回北九州市自分史文学賞佳作作品

今年1月、北九州市主催の第18回(平成19年度)自分史文学賞佳作に入賞した『幻の川』がこの程西日本新聞社から発刊された。

著者は横浜市在住の昭和40年卒の小島吉晴氏で、ペンネームは桜田靖「昭和30年代の北九州大学生の青春残像を生き生きと描いています」と支部長宛紹介書で述べている。

九州各県の都市の有名書店の店頭で又、関東では三省堂書店の「神田神保町本店」「新横浜店」で販売されていること。インターネットで「西日本新聞の本」のサイトでも紹介されている。ご購入申し込み連絡先は810-8721福岡市中央区天神1-4-1

西日本新聞社出版部

Tel. 092-711-5523 Fax. 092-711-8120

E-mail: syuppan@nishinihpon.co.jp



赤松初夫氏(40米英)上郡町会議員3期目当選

9月28日(日)に投開票された兵庫県赤穂郡上郡町の町議会議員選挙の結果、投票総数10,756票うち有効投票数10,615票から545票を得て見事三選を果たした。定員数が16人から12人に減員され、苦しい戦いの中、勝ち得た当選で一番喜びも大きかった由。

その後の議会で、総務文教常任委員会の委員長に就任が決まった。

ならなくて済むので、パートの賃金がいくらであるかに関係なく、パート収入にプラスして年金は減額なしに満額もらえる、ということになります。

若いころから一生懸命働いて、積み上げてきた自分の年金ですから、もらえるものは、もらえるときに、ちゃんともらわなきゃね。

歩こう会 9月例会

小野市・浄土寺と金鐘城址を訪ねて

ウォーキングには絶好の爽やかな秋空の9月14日午前10時に神戸電鉄小野駅に集合したのは、案内役を兼ねて初参加された元田幸治氏(42商)をはじめ、



(小野駅前に集合した参加者達)

二宮会長、河野、安徳久芳、名越の同窓生6名とゲスト参加の岡本および片平母娘の総勢9名である。駅前ですぐの通り二宮会長から本日の行程と参加者の紹介があった。

二宮会長、河野、安徳久芳、名越の同窓生6名とゲスト参加の岡本および片平母娘の総勢9名である。

駅前ですぐの通り二宮会長から本日の行程と参加者の紹介があった。



(旧商店街を通り抜ける)

175号線(旧道)に出て北上し、大池の側を通り市役所方面へ向かう道は、バイパスはまだ出来ていない頃中国縦貫道滝野社I/Cへ向かう時度々通った道で懐かしく感じる。



(王塚古墳に上る一行)

2キロばかり歩き国宝浄土寺に到着した。

浄土寺は鎌倉時代(1192年)に重源上人によって建立されたもので、浄土堂(右写真)には高さ530cmの大仏阿彌陀如来像が、



浄土寺

両脇に観音菩薩と勢至菩薩(いずれも370cm高)が安置されている。浄土堂の中に入り大仏様と暫時対面して浄土の世界を想像たくましく描いてみる。

浄土寺を後にして小野市民の憩いの広場「ひまわりの丘公園」を訪問、ここで昼食をとることにする。



(昼食後記念撮影)

この公園は平成14年4月にオープンしたもので甲子園の約2倍の広さに花壇や遊具を備えた子供広場などがあり、多くの家族連れで賑わっていた。園内をうろうろして恰好の木陰

を見つけて昼食場所とした。

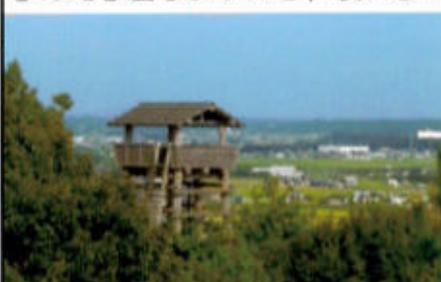
昼食を終わったところで久芳氏がJR河合西駅14:04発の列車で帰りたいと、地図上で推測して4キロ位で出発時間まで約1時間あるので十分間に合うだろうと一行と別れて駅へ直行された。

公園を後にして西へ約1キロばかり行くと広渡廃寺歴史公園に到着し、ガイダンスホールで休息。7世紀後半頃建立された古代寺院跡を歴史公園として整備されたもの。奈良の薬師寺と同じ伽藍配置だった由。園内には1/20の模型が展示されている。



(広渡廃寺伽藍配置模型)

更に西へ西へ約3キロ歩を運びJRの跨線橋を渡り正面に見える小高い丘に上がれば金鐘(カワル)城址だが、JR河合西駅はすぐ近くだ。1時間に1本しかないが丁度列車の出発時間前である。ここで坂道をあえぎあえぎ登るよりはと、駅にむかったのは河野氏。



(復元された櫓)

金鐘城は、青野ヶ原台地に築かれた中世の山城で、城主は播磨守護職であった赤松氏の有力な家臣中村市とされている城の周囲を囲む土塁や木橋、門、櫓などが復元されている。

折しも中秋の名月と言うことで、山上では月見の茶会の準備がなされていた。この惨状からは遠く明石海峡大橋や須磨・鉢伏山まで見通せるとのことで、双眼鏡を持参して覗いて見るも霞んでいて確認できなかった。

ここでJRを利用される安徳・岡本両氏及びJRの駅まで迎えの車が来ると言うk田平母娘さんと別れ、



(金鐘城址で記念撮影)

元田、二宮、名越の3名は神鉄粟生駅までの2キロ強を歩く。途中JR線踏切で安徳氏乗車の列車に出会い手を振ったのだが気づいてくれただろうか?



損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村 実良

(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316